

すべてのこどもが健やかに未来を描ける袖ヶ浦へ

こどもまんなか袖ヶ浦

こどもまんなか 応援サポーター



袖ヶ浦市は常に「こどもの最善の利益」を第一に考える
「こどもまんなか社会」の実現に向け、「こどもまんなか
応援サポーター」への就任を宣言しています。

“センターの3つのアクション”

- 【こどもの声をきく】～こどもの意見を大切に
- 【こどもをまもる】～こどもの最善の利益
- 【まち全体で】～地域でこどもを育む空気づくり

おもな事業

母子保健事業と児童福祉 事業を1本化

- ・妊娠届 母子健康手帳の交付
- ・妊婦乳児保健指導等事業
- ・妊産婦健診 ・妊産婦 新生児訪問
- ・妊婦のための支援給付事業
- ・プレ・ママパパ学級事業
- ・産後ケア 産前産後ヘルパー派遣事業
- ・予防接種 乳幼児健診 教室 相談
- ・子育て短期支援事業
- ・親子関係形成支援事業（ラクイク）
- ・家庭児童相談 母子父子自立相談
- ・児童虐待 DV 等



こども家庭センターの5つの機能

相談の第一歩から、安心して子育てできる環境づくりまで、私たちが大切にする「きく・つたえる・つなぐ・まもる・つくる」を重ねあわせることで、こどもと家族をチームの力でサポートします。



きく

困っていること 心配なこと



つなぐ

適切な社会資源・サービスへの調整



つたえる

専門職が必要なアドバイス



まもる

虐待など暴力からまもります



つくる

安心して子育てできる地域

お気軽にご相談ください

【袖ヶ浦市こども家庭センター】妊娠から出産、子育て期のあらゆる相談に応じます

相談窓口：8：30～17：15 月～金曜日

☎0438-62-3220 E-mail:sode76city.sodegaura.chiba.jp

【家庭児童相談室】プライバシーに配慮した相談室で家庭相談員が相談をお受けいたします

相談窓口：9：00～16：00 月～金曜日

☎0438-62-2111（内線 547）



袖ヶ浦市 こども家庭センター



Sodegaura City

Children's Family Center



こども家庭センターとは？



Our Center



令和8年度、袖ヶ浦市こども家庭センターは「課」として新しくスタートしました。

保健師、社会福祉士、保育士、教師、心理士などの専門家が集まり、一つの大きなチームとして、みなさまの家庭を支えます。

むずかしい手続きも、ちょっとした育児の悩みも、窓口はここ。袖ヶ浦で育つ、すべてのこども・ご家族の「いちばん身近な相談センター」です。

わたしたちの思い

【伴走】

「孤立」を「つながり」へ

「ひとり」にさせない。あなたの歩幅と一緒に子育て。悩んでいるときも、そうでないときも。袖ヶ浦で暮らすみなさまが、「ひとりじゃない」と感じられるように、私たちはいつも隣で伴走します。



【包括】

「縦割り」を「ワンストップ」の安心へ

「まるごと」ひとつに。専門職チームが家族のコンシェルジュ。妊娠・出産から就学前、学齢期、自立まで。保健師も社会福祉士も、保育士も教員、心理士も。ひとつのチームになって、家族を丸ごと包みこんで、途切れない安心を作り上げます。

【共生】

「そのまま」が一番の宝物

一人ひとりのちがいを「直すべきもの」「特別なこと」とは考えません。障がいがあることも、外国にルーツがあることも、家族のカタチがちがうことも。ちがいはあっても、こどもを想う温かな気持ちは同じ。どんな背景をもっているでも安心して暮らしていける毎日と一緒に作っていきます。

「どうしよう」を「だいじょうぶ」に変えるチーム



保健師



助産師



保育士



教師



社会福祉士
利用者支援員

センターでは、母子保健と児童福祉、教育など専門性をもったスタッフが、子育てに関する相談に丁寧に応じます。

お気軽にご相談ください

など

妊娠届～安心して出産を



袖ヶ浦市こども家庭センターでは、妊娠届出時の面談を大切にしています。安心できる個室で、お産や育児のプロである助産師等が専属パートナーとしてじっくりとお話を伺います。



出産への戸惑い、体調の変化、日々の家事の不安など、どんなに小さな「モヤモヤ」でもかまいません。リラックスした雰囲気の中で、心の声を受け止め、ひとつずつ安心へと変えていきます。

母子手帳を渡して終わり、ではありません。妊娠期からお子さまの自立まで、途切れることのない「あなただけの伴走プラン」を一緒に描き始めます。

要保護児童対策地域協議会 こどもの未来をまもるネットワーク

つながる・まもる

袖ヶ浦市こども家庭センターは、児童相談所や警察、学校、保育所、病院など、まち全体でこどもと家庭を見守る「要保護児童対策地域協議会」の拠点です。

私たちは、家庭の小さなSOSをいち早くキャッチし、孤立させないための「早期応援」を何よりも大切にします。

子育てに限界を感じているご家庭や、心配な様子のおこさまに気づいたら、迷わず私たちに教えてください。その一歩が家族の笑顔を取り戻すための大切な「支援」のバトンになります。



要保護児童対策地域協議会実務者会議

街じゅうを
こどもの
味方に

妊娠・出産・子育て ワンストップ 相談窓口

妊娠期から子育て期まで様々な相談に応じて、支援機関とともにみなさまの子育てを応援します

・妊娠期

- ・妊娠届
- ・母子健康手帳 健診受診券
- ・サポートプラン
- ・プレ・ママパパ学級
- ・妊婦のための支援給付金
- ・産前ヘルパー

0

・出産 新生児

- ・出生届 児童手当 医療費受給券
- ・新生児・産婦訪問（面接）
- ・予防接種ガイド
- ・産婦健康診査
- ・1か月児健康診査
- ・産後ケア 産後ヘルパー

・乳幼児期

- ・4か月児教室
- ・すこやか相談
- ・離乳食と歯の教室
- ・子育て支援センター
- ・保育所 幼稚園
- ・1歳6か月児健診
- ・2歳児歯科健診
- ・3歳児健診
- ・5歳児健診
- ・就学前健康診査

6

・学童期（小中学）

- ・登下校
- ・学童保育
- ・学力 体力
- ・友人関係 思春期
- ・異性との関係 SNS
- ・夏休み 冬休み 春休み
- ・第2次性徴の変化
- ・高校受験

15

・青年期（高校）

- ・思春期 様々な葛藤
- ・スマートフォン SNS
- ・友人や異性との関係
- ・将来への期待と不安

18

・成人 自立